

## IV 地方債の状況

### 1 県債発行の状況

(単位:億円)

区 分	28年度			27年度 9月現計 (D)	増減 (C)-(D)
	現計予算 (A)	9月補正 (B)	合計 (C)		
建設地方債等①	667	(▲17百万円)	667	769	▲102
建設地方債	667	(▲17百万円)	667	769	▲102
退職手当債					
臨時財政対策債②	1,200		1,200	1,273	▲73
計(①+②)	1,867	(▲17百万円)	1,867	2,042	▲175

- 県債の発行額については、落石危険個所の法面補修等を緊急的に実施するために道路事業等が増額となる一方で、国庫補助の内示減に伴う補助事業の減額により、全体では約17百万円の減額となっています。

### 2 県債残高の状況

(単位:億円)

区 分	25年度	26年度	27年度 (ア)	28年度 (イ)	増減 (イ)-(ア)
建設地方債等①	15,705	15,214	14,782	14,377	▲405
建設地方債	14,752	14,303	13,913	13,550	▲363
退職手当債	953	911	869	827	▲42
臨時財政対策債等②	13,687	14,999	15,777	16,406	629
計(①+②)	29,392	30,213	30,559	30,783	224
(参考)満期一括償還 のための積立金残高	3,342	3,526	3,722	4,126	404

注1 満期一括償還分の積立金残高を控除した実質的な地方債残高

2 臨時財政対策債等：臨時財政対策債、減税補てん債、減収補てん債

3 26年度までは決算額、27年度は決算（見込み）、28年度は9月補正後見込み

- 平成28年度末の県債残高(満期一括償還分の積立金を除く実質残高)は、3兆783億円となる見込みです。
- 平成27年度末と比べると、224億円増加していますが、その要因は、地方交付税の振替である臨時財政対策債の増加です。
- 建設地方債等の残高については、これまで発行の抑制に努めてきたことにより、405億円減少しています。

